

「備え」+「覚悟」= 適切な行動

沖縄には毎年のように台風が襲来します。台風のみならず災害においては「備え」と「覚悟」があって初めて適切な行動をとることができます。

備え

ではどんなものが「非常時」に役立つか？

Instagram動画に
してみました！



台風時の停電情報は
沖縄電力のHPから
情報を取得可能



沖縄電力HP
停電情報

防災カバンの中身を見てみる？

失敗エピソード

冷蔵庫が使えない。スマホも充電切れ。
“情報”も“食べ物”も失うとは

台風6号の中、我が家は丸1週間の停電。最初の2日は「なんとかなる」と思っていたのですが、家族全員のスマホも充電が切れて台風情報や停電状況さえ分からず、焦りと不安だけが募る毎日でした。

うるま市 与那城在住 40代男性(4人家族)

今はこう
備えて
います！

携帯モバイルバッテリー2台
カセットコンロ
レトルト食品1週間分
LEDランタン



**まさか、自分の物干し竿が
隣のガラスを割るなんて..**

台風前、ベランダにあるものは紐で括って、動かないようにしていたつもりでした。しかし、後日、隣の家の窓ガラスが割れていて、驚いたことに原因がうちの「物干し竿」だったんです。すぐに謝罪し、後日、ガラス修理代を負担することに。保険の手続きもあり大変でした。人にケガをさせていたかもと思うと、今でもゾッとします。

うるま市 みどり町在住 30代女性(アパート暮らし)

あの経験
から学んだ
3つの教訓！



- ①物干し竿、植木鉢、サンダル...ベランダの“全て”風で飛ぶ可能性あり！
- ②「まあ大丈夫だろう」の油断が人をケガさせるかも
- ③損害が出た場合、“賠償責任”を問われることもある

覚悟

“後悔しない選択”は日頃の心がけから生まれます。

いつ起こるか分からない災害は避難の判断を迷わない「覚悟」が必要です。家や車が気になっても“命が最優先”と割り切って早めの避難を選ぶ勇気も必要です。モノはあとから取り戻せても、命は戻りません。

